



伊達市噴火湾文化研究所・東北大学東北アジア研究センター 第2回学術交流連携講演会

縄文の世界から近世アイヌの文化

入場無料／申込不要

2010年7月17日(土) 13:15～16:15 (開場12:45)

大島直行 (伊達市噴火湾文化研究所 所長)
「精神文化からみた北海道の縄文」

青野友哉 (伊達市噴火湾文化研究所 学芸員)
「墓の社会的機能と他界観－縄文～近世アイヌ文化期の実例－」

会場：東北大学金属材料研究所 2号館講堂(1階) (仙台市青葉区片平 2-1-1)

主催：東北大学東北アジア研究センター・伊達市噴火湾文化研究所

お問い合わせ／022-795-6009 (東北大学東北アジア研究センター <http://www.cneas.tohoku.ac.jp/>)



※詳しい地図は裏面にございます。

縄文の世界から近世アイヌの文化

東北大学東北アジア研究センターは、国外の地域文化・社会・環境などを重視する研究機関と交流協定を結び、相互協力や共同研究を行なっています。伊達市噴火湾文化研究所もその一つです。伊達市は、東北大学がある仙台市とは歴史的なつながりを持つ土地で、巨匠の人々が先住のアイヌの人々に助けられつつ定住した町です。本研究センターでは、学術交流協定を通して、研究上の相互協力のみならず、自治体を交えた相互の交流にも積極的な貢献を果たそうと考えています。今回、学術交流の一環として、第2回学術交流連携講演会を仙台で開催することとなりました。



出土したスプーン型骨角器



有珠モシリ遺跡出土の鈎



有珠4遺跡の近世アイヌ墓

2010年7月17日(土) 13:15～16:15 (開場 12:45)

入場無料 / 申込不要

プログラム

- 13:15 開会挨拶
- 13:30～14:30 講演(1) 大島直行 (伊達市噴火湾文化研究所 所長)
「精神文化からみた北海道の縄文」
- 14:30～14:45 質疑応答
(14:45～15:00 休憩)
- 15:00～16:00 講演(2) 青野友哉 (伊達市噴火湾文化研究所 学芸員)
「墓の社会的機能と他界観－縄文～近世アイヌ文化期の実例－」
- 16:00～16:15 質疑応答
- 16:15 閉会挨拶

講師紹介



大島直行

(伊達市噴火湾文化研究所 所長)

【著書(共著)】

2004: 考古資料大観第11巻, 続縄文・オホーツク・擦文文化, 小学館

【論文】

1994: 縄文時代の火災住居について－北海道を中心として－, 考古学雑誌, 第80巻第5号

1996: 北海道の古人骨における齧歯頻度の時代的推移, 人類学雑誌, 第106巻第5号

北海道の縄文文化を、精神文化の視点から研究しています。北海道は縄文時代以降も農耕文化に転換することなく、狩猟・採集の暮らしを続けます。続縄文、擦文、そしてアイヌ文化です。農耕への道を選んだ本州との大きな違いをここにみるのです。今回は、この違いの意味するものは何かを探ってみます。読み解きのキーワードは「世界観」です。



青野友哉

(伊達市噴火湾文化研究所 学芸員)

【著書(共著)】

2007: 貝製玉類製作のムラ－船泊遺跡－, 縄文時代の考古学 6, 同成社

【論文】

2010.3: 縄文後期末から続縄文前半期における墓の社会的機能とその変化－墓の上部構造を中心とした分析－, 北海道考古学, 第46輯

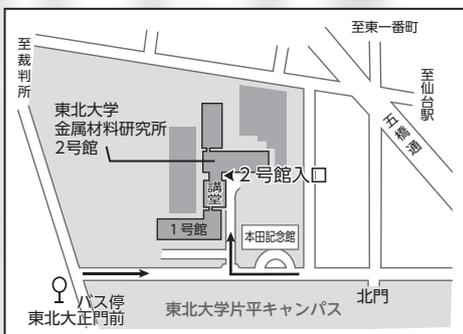
2010.6: 人骨の出土状況による遺体周辺の環境判断と方法論的妥当性について, Anthropological Science, Vol.118(1)

専門は「縄文～続縄文期の墓制研究」ですが、常にアイヌ文化期や現代までのつながりを意識した研究を志しています。講演では、墓には地域固有の課題の解決などに利用される「社会的機能」があることを、縄文・続縄文期の墓を例に解説します。また、近年発掘調査を実施した有珠4遺跡の近世アイヌ墓に表れた当時の人々の他界観にも言及します。

伊達市噴火湾文化研究所

2005年4月、北海道南部に位置する噴火湾沿岸の自然と文化が調和した、まちづくりを考える研究所として設立されました。代表的な取り組みとしては、世界に通用する画家・音楽家の養成を目指す「だて噴火湾アートビレッジ事業」、考古学・文献史学の調査研究・普及活用に関する事業などがあります。また、学会誘致を積極的に行う「アカデミックコンベンションビューロー」を関係機関に提案し、実現させています。

【主催】東北大学東北アジア研究センター <http://www.cneas.tohoku.ac.jp/> ・伊達市噴火湾文化研究所 <http://www.funkawan.net/>
【お問い合わせ】022-795-6009 (東北大学東北アジア研究センター)



会場：東北大学金属材料研究所 2号館講堂(1階) 仙台市青葉区片平 2-1-1

※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



交通案内

【バス】仙台駅 西口バスプール「11」「12」番より、
「霊屋橋(おたまやばし)」経由の
・八木山(やぎやま)動物園行き
・向山(むかいやま)高校行き
・八木山南団地行き
・緑ヶ丘(みどりがおか)三丁目行き のいずれかに乗車。
「東北大正門前(せいもんまえ)」で下車(乗車時間10分、
料金180円)。
バス停より徒歩5分
【徒歩】市営地下鉄五橋駅より15分。JR仙台駅より25分。